

日根小だより



令和8年1月21日
泉佐野市日根野1684
泉佐野市立日根野小学校
校長室
Tel 072-468-0789

大寒の候、保護者の皆様や校区の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年もおだやかな日和のお正月でした。しかしその前後には急に大変寒い日もあり、インフルエンザ等へのり患や流行に、大変な思いをされた方もおられたのではないのでしょうか。

12月の東北地方での地震に続き、1月当初の山陰地方での地震に驚きました。2年前の元日の能登半島地震をはじめ、これまで多くの自然災害によって甚大な被害がでました。31年目となる阪神淡路大震災についても決して忘れることなく、これらを教訓に南海トラフ地震についていよいよ本当に備えの必要性を感じるころです。免災、減災とともに、落ち着いて生命を守れるよう備えることが大切だと思います。

さて、学校では冬休みを経て3学期が始まりました。引き続きインフルエンザや、コロナ感染症等に気を付けながら今年度のまとめとして、また、次年度への準備として、大切にさまざまなことにとりくみ、実り多い期間としたいです。子どもたちの確かな成長のため、学習に体験にと、かわらずご協力いただきますようお願いいたします。

一年の計は元旦にあり。その年の初めの時期にしっかりと目標を定め、今年一年間にどう達成させるかの筋道までイメージしておきたいものです。自分に合った目標をそれぞれに持ち、元気に過ごしましょう。

～2026年 本年もどうぞよろしくお願いいたします～

《今後の予定とお知らせ》



【1月】

- ・1月 24日(土) 土曜授業 11:35 下校(PTA 委員会・制服リサイクル)

【2月】

- ・2月 4日(水) 新1年生入学説明会 13:00 下校
- ・2月 6日(金) 授業参観(PTA 講演会)

泉南地域教職員研修のため 13:00 下校

- ・2月 18日(水) 市内一斉パトロール
- ・2月 20日(金) 新入生体験入学
- ・2月 28日(土) 土曜授業 (PTA 卒業前清掃) 11:35 下校

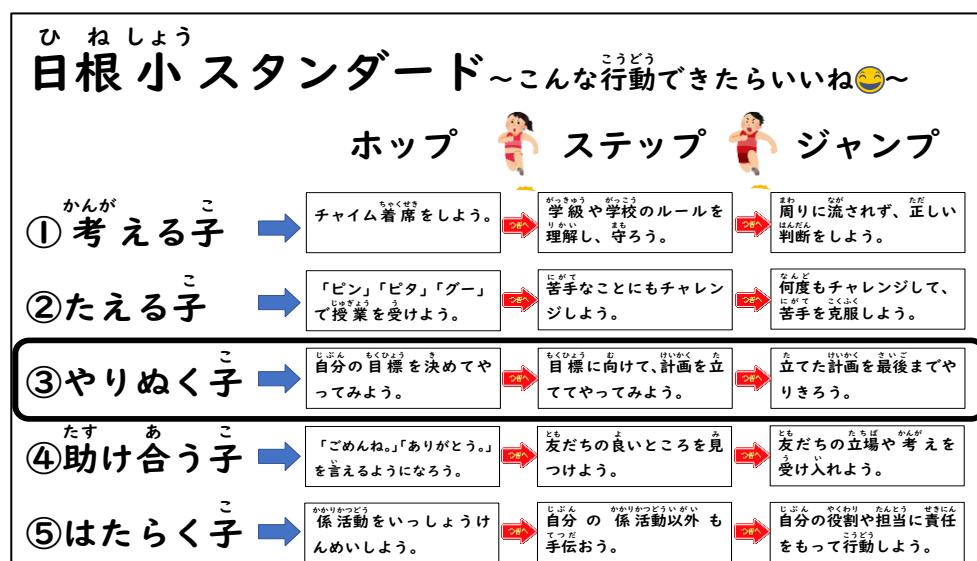
*予定は変更になる可能性があります。
学年だより等でご確認願います。

【生徒指導コーナー】 《 新学期に向けて 》

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。3学期の始業式で、子どもたちに3つのがんばって欲しいことを伝えました。

- ①目標を決めて目標に向かってがんばること
- ②ルールを守って安全に生活すること
- ③今の学年のまとめをしっかりとて次の学年につなげること

特に①については、日根小スタンダードの「やりぬく子」の内容になります。お家でも自分の決めた目標について、実行できているかと、お声かけやご確認をお願いいたします。



【すまいるコーナー】 《スマイル学級と各学年との交流会》

2学期、最後の自立活動で、お誕生日会、お楽しみ会をしました。24名の児童が舞台に立って、誕生日と年齢を発表しました。その後、お楽しみ会で、レクリエーション担当の先生が前で言った言葉の頭文字の書かれた画用紙を取るゲームをしました。スマイルのクラス対抗で、1年生もひらがなを探す学習にもなる頭脳と体力を使うゲームでみんな楽しく取り組むことができました。少し時間が足りなかったもので、集めた文字で言葉を作るのは、3学期にすることになっています。またスマイルで学習している4年生が全員集まり、「もしものときにそなえて」の学習をしました。地震の時を想定して、命を守る、家族と連絡を取るなど、それぞれが自分の意見を持つことができました。また、みんなの意見をもとに話し合うこともできました。振り返りの時には、友だちの話が聞けたとか、班で話し合うことができたワークシートに花丸をたくさんの子どもたちが書くことができました。どの場面でも、自分の意見を持って話し合いに参加できるように育ってくればよいと思います。



【人権コーナー】《5年生 識字学習》

5年生が「識字」の学習をしました。はじめに、外国の文字で書かれたメニュー表を使って読めない体験をしました。メニュー表が配られると、「えーっ、読めない」「心配」「不安」という声が聞かれました。その後、日本語のメニューが配られると、笑顔で「これがいいー」「ホッとするわ」といながらメニュー表を見ていました。「文字が読めること」が当たり前と思っていた子どもたちが、この体験を通して文字が読めない不安感や文字が読めることの喜びを感じたようでした。日本の識字率が100%ではないことを知り、文字の読み書きができることが当たり前ではないことにも気づきました。

次に、絵本や動画を通して識字学級に通う吉田一子さんについて学習しました。何年もかけてひらがなが書けるようになり、難しい漢字の学習に粘り強くとりくむ姿を見て、できないことをあきらめるのではなく、困難に立ち向かい努力することの大切さについて考えることができました。

ふり返りでは、「文字を書けることのありがたさや大切さがわかった」「文字は人を傷つけるために使うのではなく、人を喜ばせるために使いたい」「一子さんのように、できないことがあってもあきらめずに生きていきたい」など、識字の大切さを理解し、今後の生き方につなげようとする思いを持つことができました。



【研究コーナー】《4年生 研究授業》

12月3日(水)に国語科の『もしものときにそなえよう』という単元で研究授業を行いました。

「地震」「津波」「大雨」「大雪」「台風」と5つの災害にテーマを分け、自然災害が起きた時、困りそうな状況を班で共有し、困りごとを解決するために調べ学習をしました。当日は、司会・提案者・参加者・記録の係を決め、役割分担をして、話し合いを行いました。どうすれば自然災害にそなえられるのか、自然災害が起こった時にできそうな解決策をできるかぎり多く出し、司会者を話し合いの中心にすえ、提案者から「こういう時どうしたらいいだろう?」参加者から「こういうのは、どうだろう。本に載っていたよ。」と自分事として、熱心に話し合う活動をしていました。話し合い活動で困ったときには「質問の技カード」を使ったり、提案者の困りごとに対して、参加者だけでなく、司会・記録の児童も一緒に考えてアイデアを出したりする場面も見られました。

たくさん出た意見の中から、自然災害に対して4年生ができるそなえ・友だちと共有したいと思えるそなえを文章にまとめました。児童の中には作文が苦手な児童もありますが、話し合いを重ねることで友だちの意見を聞いたり、自分の考えをまとめたりすることができました。

これからも、身近な題材で話し合い活動を行い、自分の考えをもち、行動できるように成長することを願っています。



2 年 生 【1 年 生 と の 遊 び 交 流 会】

12月20日(土)に、2年生が考えた遊びに1年生を招待する「1年生との遊び交流会」をしました。計画の時間には「1年生が楽しめる」ことを目的に、2年生のみんなはどんな遊びがいいのか、どんなルールなら1年生でも楽しめるのかと、グループごとに一生懸命考えていました。生活科で学習したおもちゃ作りの経験を活かし、段ボールや空き箱などを使い、射的の「的」や「わにわにパニック」など、とても上手に作っていました。また「景品をあげたい。」と言って折り紙で景品を作る児童もいました。

当日、張り切って準備をして1年生を迎え、1年生にやさしく接している姿はとても頼もしく見えました。「めっちゃ忙しい!」「10人も来てくれた!」と、とても嬉しそうでした。お客さんが来なくて暇になると、手作り看板を持って「今ならすぐに遊べるよー!」と呼び込みにいく姿まで見られました。

終わった後は「もう1回したい。」「めっちゃ楽しかった。」と、とても満足気な2年生でした。1年前は、遊んでもらう側だった子どもたちがあれから1年後、お兄ちゃん、お姉ちゃんの立派な姿を見せてくれ、成長を感じることができました。



4 年 生 【気持ちも新たに新年を迎えました】

新年を迎え、気持ちも新たに書き初めをしました。「明るい心」というお手本を見て、4年生のしめくりとしての3学期を、前向きに過ごせるようにという気持ちをこめて筆を進めました。

また、どんな3学期にしたいのかという目標をたて、学級で発表するとりくみも行いました。1、2学期で成長した成果、1、2学期でやり残した課題を各自がふり返り、目標をもって生活できるようにと考えました。学校でがんばりたいこと、チャレンジしてみたいことなどをそれぞれが一生懸命考えて、みんなの前で話しました。「今までは苦手なことにはチャレンジしなかったけれど、3学期は苦手なこともがんばりたいです。」「授業で分からないことがあれば、必ず先生に聞いてできるようにしたいです。」「いやなことがあった時に、気持ちを整えて、きちんと自分の言葉で伝えられるようにしたいです。」「あいさつをたくさんして、いろいろな友だちと仲良くなりたいたいです。」など自分なりにがんばってとりくんでいきたいものを自分の言葉で表現していました。

5年生に向けて、それぞれの目標を達成できるように、実りの多い3学期になれば良いなと思っています。

